

委員会 ニュース

平成30年度12月補正予算審査

答 役場から北へ踏切を越えたあたりの、狭い場所の工事で、工事費を抑制するため、家屋に支障のない空き地を買収予定。そのための不動産鑑定である。また、工事は平成35年度の完成を目指している。

49万1千円、可燃ごみ運搬費3612万1千円、計で5130万4千円だ。

問 松前町の子どもの数は増えているのか。来年度の臨時保育士確保の見通しは。

松前町の出生数は、平成26年度が底で、平成27年度以降微増し、平成29年度は200名を超え、子どもの数は増えている。

(金澤議員)

答 松前町の出生数は、平成26年度が底で、平成27年度以降微増し、平成29年度は200名を超え、子どもの数は増えている。

答 危険箇所には近づかないよう注意喚起の表示を行っている。

(藤岡議員)

意見 工事期間中の安全対策は、しっかり行っている。臨時保育士は、集まりにくい。

(藤岡議員)

◎「教育委員会所管」

問 小中学校の空調設備設置について、延床面積で積算しているが、建物の内部や条件で付加計算をする金額が上る。と業者に聞いた。当初3億円が5億円になっている。今後、金額が上がる可能性はないか。

一番有利な直営方式にした。
②実施までに精査して町民に聞かれた場合に説明できるようにしたい。

意見

2019年夏までに町内全ての小中学校にエアコン設置を目指す方針を決定していただき、議会として、深く感謝している。

答 今の金額以上になることは想定していない。

(金澤議員)

問 ①エアコンの設置方式には、直営方式、リース方式がある。

今回は直営方式になっているが、総合的な比較表などはあるのか。

②また1教室当たりの金額が375万円と他の市町村250万、300万円に比べて高いのはなぜか。

(田中議員)

答 ①比較表は作成していない。リース方式は、臨時特例交付金の対象にならないため、

予算決算

議案第64号

一般会計補正予算

(第4号)

歳入歳出予算に7億1483万7千円を増額し、107億6537万円とする。(p6参照)

◎「総務部所管」

質疑なし

◎「産業建設部所管」

問 筒井地区雨水対策事業の場所、不動産鑑定委託料と進捗計画は。

(三好議員)(村井議員)

(田中議員)

◎「保健福祉部所管」

問 可燃ごみ袋の収支は

(村井議員)

答 29年度でごみ袋販売

歳入額3456万5千円、袋作製費1129万2千円、販売手数料340万円、袋配送費



夏にはここにエアコンが



しかし、大きい金額の事業であり、最小の経費で最大の効果を上げることが重要で、どのような検証をしてこの金額になったのか、しっかりと精査し決めたという根拠を持っていた。 (田中議員)